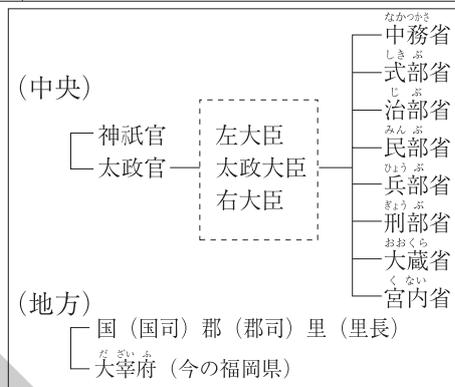


1 飛鳥時代

- (1) 東アジアの動き…中国では6世紀に隋、7世紀に唐が大帝國を築く。朝鮮半島では7世紀に新羅が統一國家を築く。
- (2) 聖徳太子…推古天皇の摂政となり、蘇我馬子と協力して天皇中心の國家をめざす。
 - ① 冠位十二階の制度…家がらにとらわれず、才能や功績によって人材を登用するために定められる。
 - ② 十七条の憲法…朝廷に仕える役人の心構えを示す。
 - ③ 遣隋使の派遣…中国の制度や文化を取り入れることなどを目的に、小野妹子らが隋に派遣される。
 - ④ 飛鳥文化…法隆寺や法隆寺の釈迦三尊像。
- (3) 大化の改新…中大兄皇子[のちの天智天皇]と中臣鎌足[のちの藤原鎌足]が蘇我氏を倒し、改革を進める。公地・公民の方針を打ち出し、土地と人民を國家の支配下に置く。
- (4) 壬申の乱…天智天皇の死後、皇位をめぐる争い。大海人皇子が勝利し天武天皇となる。
- (5) 大宝律令…唐の律令[律は刑罰のきまり、令は政治を行う上でのきまり]にならって定められる。二官八省などを設置。

年代	できごと
589年	隋が中国を統一する。
593年	聖徳太子が推古天皇の摂政となる。
604年	十七条の憲法が制定される。
607年	小野妹子が遣隋使として派遣される。
645年	大化の改新がおこる。
663年	日本が白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れる。
672年	壬申の乱がおこる。
676年	新羅が朝鮮半島を統一する。
701年	大宝律令が制定される。
710年	都を奈良(平城京)に移す。
743年	墾田永年私財法が制定される。
752年	東大寺の大仏ができる。



▲律令による政治のしくみ

2 奈良時代

- (1) 平城京…710年に唐の長安にならって、奈良県北部に新しい都として平城京がつけられる。都では市が開かれ、和同開珎という貨幣が発行される。
- (2) 人々の生活…班田収授法にもとづき、6年ごとに戸籍をつくり、6歳以上の男女に口分田を与える。人々は租・調・庸などの税や雑徭などの労役、防人などの兵役を負担。
- (3) 開墾のすすめ…田の荒廃や人口の増加により口分田が不足し、朝廷は開墾を奨励する→墾田永年私財法が定められ、新しく開墾した土地の永久私有が認められる→貴族や寺院などは農民を使って開墾をすすめ、私有地を広げる→荘園が成立する。
- (4) 天平文化…仏教と唐の影響を強く受けた文化が栄える。聖武天皇の時代に最も栄える。
 - ① 聖武天皇…仏教の力で国を守ろうと考え、国ごとに国分寺・国分尼寺、都に東大寺を建て大仏を造立(民間の僧である行基も協力)。正倉院におさまられている宝物には、中国や朝鮮半島の国々のものでなく、シルクロード(絹の道)を通して伝えられた文化の影響も見られる。
 - ② 鑑真…幾度も遭難を乗り越えて来日した唐の僧。正しい仏教の教えを日本に伝えた。
- (5) 奈良時代の書物…神話や伝承などをとまとめられた歴史書の『古事記』や『日本書紀』。地理書の『風土記』。天皇や貴族、防人、農民の歌、山上憶良の『貧窮問答歌』など約4500首をおさめた日本最古の和歌集である『万葉集』[大伴家持がまとめた]とされる。

種類	名称	内容
税制	租	収穫の約3%の稲を納める。
	調	織物や諸国の特産物を納める。
	庸	都での労役の代わりに麻布を納める。
労役	雑徭	年間60日まで地方で労役につく。
兵役	防人	北九州の警備につく。

▲成人男子の負担

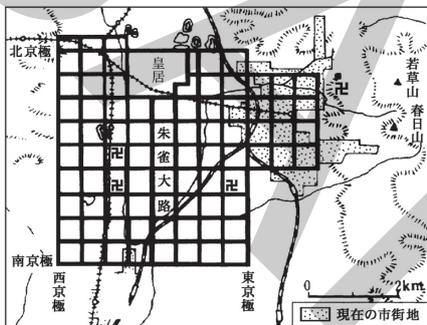
確認問題

1 <重要図版・史料の確認> ①～⑤にあてはまる語句を答えなさい。

一に曰く、和をもって貴しとなし、さからう（争う）ことなきを宗とせよ。
 二に曰く、あつく三宝を敬え。三宝とは仏・法（仏教の教え）・僧なり。
 三に曰く、詔^{みことり}（天皇の命令）をうけたまわりては必ずつつしめ。

↑聖徳太子は□①〔 〕を示すため、十七条の憲法を制定した。

朝鮮半島では、Xで示した□②〔 〕が唐と結び、百済や高句麗と→
 戦っていた。663年におこった□③〔 〕の戦いで、日本は百済
 の復興を助けるために大軍を送るが、唐と□②〔 〕の連合軍に敗れた。その
 後、□②〔 〕が朝鮮半島を統一した。



←唐の都長安にならい、奈良に
 □④〔 〕がつくら
 れる。



←聖武天皇の愛用品などがおさめられ
 ている□⑤〔 〕。

2 <重要語句の確認> 次の各問いに答えなさい。

- (1) 6世紀後半に中国を統一した王朝を何というか。
- (2) 聖徳太子が摂政となったときの天皇はだれか。
- (3) 604年に聖徳太子が定めた、朝廷に仕える役人としての心構えを示した法令を何というか。
- (4) 607年に聖徳太子によって建てられた、現存する世界最古の木造建築物があることで知られる寺院を何というか。
- (5) 710年に奈良につくられた平城京の模範となった唐の都を何というか。
- (6) 奈良時代の農民らに課せられた負担のうち、収穫の約3%の稲を納める税を何というか。
- (7) 朝廷によってたびたび送られ、日本に唐の進んだ制度や文化を伝えるのに貢献した使節を何というか。
- (8) 743年に定められた、新しく開墾した土地の永久私有を認める法律を何というか。
- (9) 天皇や貴族・農民・防人の歌など約4500首がおさめられた日本最古の歌集を何というか。
- (10) 8世紀半ばに、たびたび遭難して盲目になりながらも来日し、日本に正しい仏教の教えを伝えた唐の僧はだれか。

- (1) _____
- (2) _____
- (3) _____
- (4) _____
- (5) _____
- (6) _____
- (7) _____
- (8) _____
- (9) _____
- (10) _____

● 練成問題

1 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) (あ)にあてはまる、女性の天皇や幼い天皇に代わって政治を行う役職の名を答えなさい。
- (2) 下線いとはどのような目的で定められた制度か、説明しなさい。
- (3) 下線うについて、次は、聖徳太子がこのとき中国の皇帝に送った手紙の部分要約である。これについて、あとの問いに答えなさい。

年代	できごと
593年	聖徳太子が推古天皇の (あ) となる。
603年	い冠位十二階の制度が定められる。
607年	聖徳太子がう中国に使いを送る。 (え) が建てられる。

日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す。
つつがなきや…

- ① このときの中国の王朝の名を答えなさい。
- ② 資料で示した手紙をもって、中国に渡った人物の名を答えなさい。
- (4) (え)には、現存する世界最古の木造建築物がある寺院があてはまる。この寺院の名を答えなさい。

- (1) _____
- (2) _____
- (3)① _____
- ② _____
- (4) _____

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

645年にあ大化の改新とよばれる新しい政治のしくみをつくる改革が行われた。701年には唐の法律にならって (い) が制定され、全国を支配するしくみが細かく定められた。このしくみのもとで人々は、うさまざまな税や労役・兵役を課せられたため、え戸籍に基づいて与えられた田地である (お) を捨てて逃亡するものが現れるようになった。このころ、朝廷はか墾田永年私財法を出して、荒れ地の開墾を奨励した。

- (1) 下線あについて、次の問いに答えなさい。
- ① この政治改革で活躍し、のちに天智天皇として即位した人物はだれか、答えなさい。
- ② この政治改革のさいに示された、全国の土地と人民を国家が直接支配する方針を何というか、答えなさい。
- (2) (い)にあてはまる語句を答えなさい。
- (3) 下線うについて、次の各文で述べている税制や労役・兵役をあとかから1つずつ選び、記号で答えなさい。
- ① 都での労役の代わりに、麻布を納める。
- ② 北九州の警備を行う。
- ③ 織物や地方の特産物などを納める。
- ア 租 イ 庸 ウ 調 エ 防人 オ 雑徭
- (4) 下線えは最初何年に1回つくられたか。次から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 1年 イ 3年 ウ 6年 エ 12年
- (5) (お)にあてはまる語句を答えなさい。
- (6) 下線かについて、このころ栄えた仏教文化を当時の年号から何というか、答えなさい。

- (1)① _____
- ② _____
- (2) _____
- (3)① _____
- ② _____
- ③ _____
- (4) _____
- (5) _____
- (6) _____

3 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) (あ)にあてはまる都の名を答えなさい。
- (2) ①で示した時期に作成が命じられた、地方の国ごとに自然や産物、伝説などをまとめた地理書の名を答えなさい。
- (3) 下線いに関する次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

聖武天皇は国ごとに国分寺・国分尼寺を建て、総本山として (A) を建てた。(A) にある B 正倉院には、聖武天皇の愛用品などがおさめられており、なかには (C) を通じて伝えられた品もある。

年代	できごと
710年	(あ) に都が移される。 ①
724年	<u>い</u> 聖武天皇が即位する。 ②
743年	<u>う</u> 墾田永年私財法が定められる。 ③
753年	鑑真が唐から日本に来る。 ④
794年	平安京に都が移される。

- ① (A) に共通してあてはまる寺院の名を答えなさい。
- ② 聖武天皇は国分寺や国分尼寺を建てたほか、(A) に大仏をつくらせた。これはどのような目的によるものか、説明しなさい。
- ③ 下線Bについて、正倉院には三角形の木材を組み合わせた(※) とよばれる建築方式が見られる。(※) にあてはまる語句を答えなさい。
- ④ (C) には、古代に中国の絹がローマ帝国などに運ばれた交易路があてはまる。この交易路の名をカタカナで答えなさい。

- (4) 下線うについて述べた文として **不適当なもの** を次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア この法令が出されたことで、公地・公民の原則がくずれた。
- イ 開墾した土地は、永久私有が認められた。
- ウ 新しく開墾した土地での租の負担は免除された。
- エ 貴族や寺社が開墾した土地は、やがて荘園とよばれるようになった。

- (5) 次は、④で示した時期につくられた和歌集におさめられている「貧窮問答歌」の部分要約である。これについて、あとの問いに答えなさい。

…かまどや米を蒸すこしきは使われず、長い間ご飯もたいていない。…そこに鞭を持った里長が税を取り立てる声が聞こえてくる。これほどまでにどうしようもないものなのか、この世に生きるといふことは。

- ① この和歌集の名を答えなさい。
- ② 「貧窮問答歌」をよんだ人物を次から1人選び、記号で答えなさい。
ア 阿倍仲麻呂 イ 大伴家持
ウ 山上憶良 エ 中臣鎌足

- (6) 唐招提寺が建てられた時期を年表中の①～④から1つ選び、番号で答えなさい。

(1) _____

(2) _____

(3)① _____

② _____

③ _____

④ _____

(4) _____

(5)① _____

② _____

(6) _____